

平成31年度

アドミッション・オフィス入試
学生募集要項
(AO方式)

創造工学部

平成30年5月

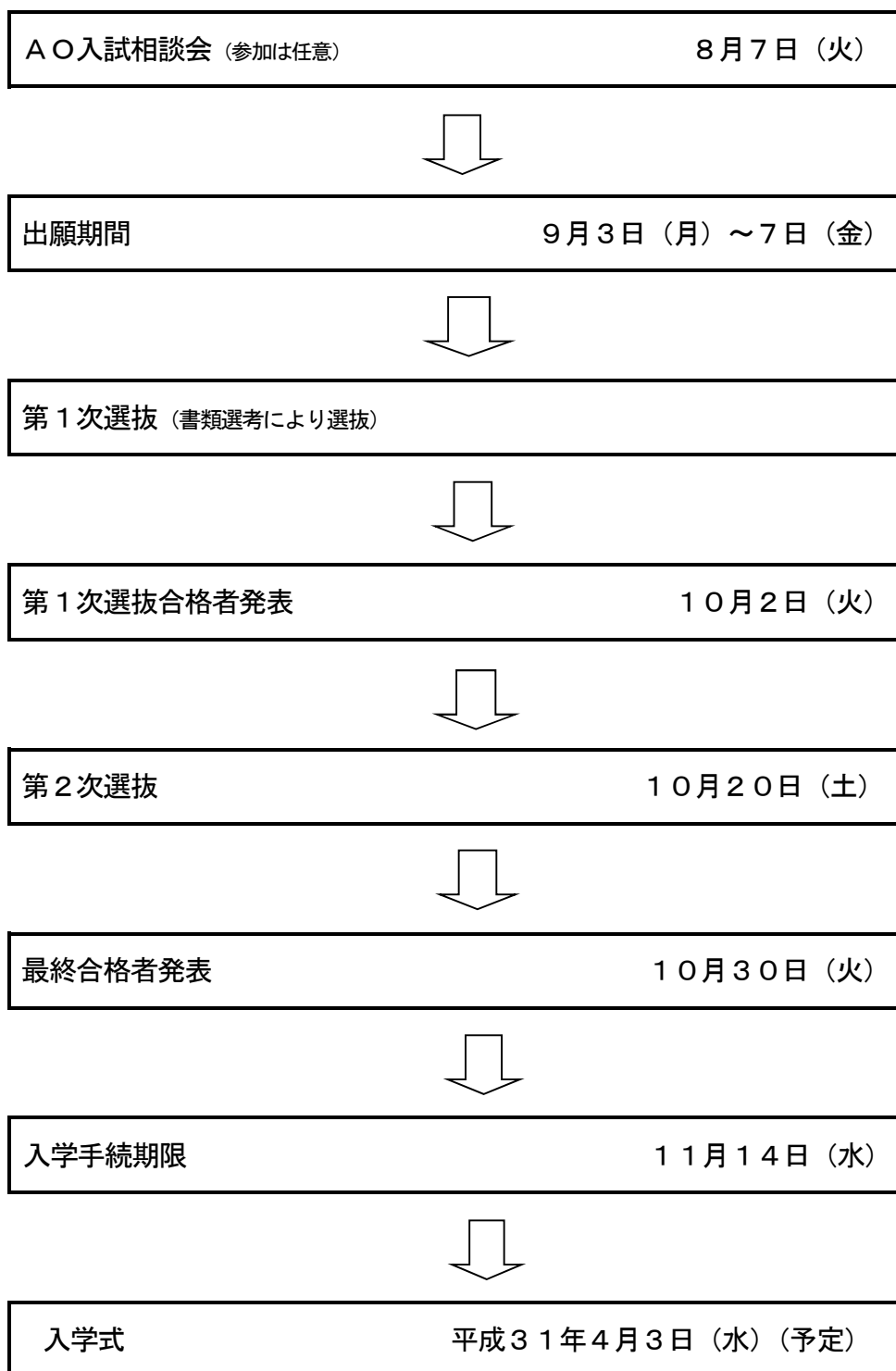
香 川 大 学

目 次

1 入学者選抜日程の概要	1
2 入学者の受入方針	2
3 受入人員・出願手続等	5
4 出願書類等	
I インターネット出願で入力する項目	11
II 郵送が必要な出願書類等	12
5 選抜方法・日程等	13
6 入学手続	18
7 個人情報の取り扱いについて	19
8 障害を有する入学志願者との事前相談について	19
9 出願資格審査について	20
10 本入試に関する照会先	20
11 AO入試相談会	20
12 そ の 他	20
13 入試情報の開示について	
I 入学者選抜試験における個人成績等の開示	21
II 入試問題の閲覧	21

香川大学検査場案内図

1 入学者選抜日程の概要



2 入学者の受入方針

1. 教育理念

我が国のものづくり産業は「大量生産」「大量消費」の時代から、「ものづくり」さらには「ことづくり」におけるイノベーション創出の時代に変遷しており、人々の多様なニーズに柔軟に対応できる個性豊かで付加価値の高い「もの」や「こと」を創り出す「デザイン思考能力」を有する人材が必要とされています。さらに、「もの」や「こと」が創造的で新しいものであればそれを実現するためには相対的に高いリスクが存在し、また、「もの」や「こと」には平時にのみならず危機に瀕しても価値を発揮することが求められていることから、「リスクマネジメント能力」を有する人材も必要とされています。創造工学部は、これらの能力を備えた「次世代型工学系人材」を輩出するため、以下のような教育理念を定めています。

香川大学創造工学部では、人間とその生活を取り巻く自然に焦点を当て、人間と自然が調和的に共生できる文化・安全・産業の創造を目指し、専門的基礎能力に裏打ちされた幅広い工学のバックグラウンドを持ち、国際社会で尊敬される良き市民としての個性豊かな技術者を育成します。

2. 教育目標

創造工学部では、以下の素養を育成することを目標としています。

- 1) 専門分野を問わず工学系人材として必要な数理的基礎力
- 2) 高い倫理観とそれに裏打ちされた対人コミュニケーション力及び異文化コミュニケーション力
- 3) 地域を理解し、地域と協働して価値の創造を行う力
- 4) 審美力、多様性理解力、企画力、プロトタイプング力などを統合したデザイン思考能力
- 5) 様々なリスクを把握・抽出し、事前に対応策を講ずるとともに、想定外の事態にも対応できるリスクマネジメント能力

3. 教育内容

創造工学部生が学ぶ科目は、「全学共通科目」と「学部開設科目」に大別されます。

「全学共通科目」は、全学生を対象に開設する科目で、人間的教養を高めるための教養教育科目です。1年次生を対象に大学の勉学に必要なスキルなどを少人数で学ぶ大学入門ゼミとIT社会において必要な能力を身につける情報リテラシー、現代社会の課題・問題を学ぶ主題科目などからなります。

「学部開設科目」は、各学部生を対象に開設する科目で、工学の専門家としての素養を身につけるための科目です。「学部開設科目」は、エンジニアとしての倫理観、コミュニケーション能力、デザイン思考能力、リスクマネジメント能力などを身につけるための学部共通科目と、それぞれの分野の専門を深めるための専門科目に大別されます。

創造工学部は、「文化の創造」「安全の創造」「産業の創造」を担う人材が備えるべき専門性を育成するため7つのコースを開設します。各コースは以下に掲げる人材を育成するため、それぞれの特性を持った「専門科目」を提供します。

【造形・メディアデザインコース】

香川県は、美術・建築・工芸等の分野で、瀬戸内の自然や風土に育まれた優れた伝統・文化を持ちます。その価値を、今日的視点で多角的に研究・継承し、芸術的視点で統合しながら、工業製品・情報メディア等の造形・デザイン・制作に貢献できる創造的な人材を育成します。実践的なカリキュラムによって、優れたコミュニケーション能力、表現力を育成し、工業製品のデザイン、情報メディア・コンテンツのデザインに貢献できる人材を育成します。

【建築・都市環境コース】

少子高齢化や地方経済の衰退が進行するなかで、地域の限られた人的及び物的資源を活用し、安全・安心で快適に暮らすことができる地域社会の構築を目指し、建築、土木、環境等の関連分野を俯瞰し、

これらを活かした質的価値の高い“くらし”をデザインできる技術者を養成します。関連分野の基礎知識の習得に加えて、地域固有の自然環境や歴史文化、社会基盤、種々の建築物など社会を構成している諸要素に関する多様な技術を学び、資格を取得できます。

【防災・危機管理コース】

日本は首都直下地震や南海トラフ巨大地震のような国難といえる巨大自然災害だけでなく、国を超え地球規模の様々な危機にも直面しています。また、現在のようなグローバル化した世界では、ある地域の災害や事変が世界を震撼させる可能性もはらんでいます。本コースでは、地域の強みと弱みをよく知り、経験だけでなく人類や地球の歴史からも学び、何が脅威になるかという予見能力を持ち、ハードウェア、ソフトウェアとヒューマンウェアを組み合わせ、危機を未然に防止し、防止できないときには危機が災害に、災害が破局に拡大しないように対処できる人材を育成します。

【情報システム・セキュリティコース】

ネットワークの急速な発展により世界中の情報システムは相互に接続されグローバル化しており、ユーザーフレンドリーでかつサイバー攻撃への耐性など高いセキュリティを持つ情報システムが求められています。本コースでは、このような要求に応えるために、グローバルなネットワークを利用するクラウドやビッグデータなどを対象とする情報システム技術、高い信頼性や安全性を確保するセキュリティ技術、利用者の立場で情報システムを設計できるヒューマンインタフェース技術を身につけ、地域、日本、世界からの情報システム・セキュリティのニーズに対応した情報システム設計ができる人材を育成します。

【情報通信コース】

インターネットとモノとが混然一体となったシステムが構築される IoT (Internet of Things) が注目されています。本コースでは、IoTの基盤技術である電子回路・通信・セキュリティ技術を身につけ、電子機器・情報通信機器の開発ができる人材を育成します。さらに、地域において必要とされる電力または通信関連の技術開発・システム運用を担うことができ、そこからグローバルに活躍できる人材を育成します。

【機械システムコース】

社会に貢献できる「付加価値」のある製品やサービスの提供を目指し、「先端的なものづくり」をリードする高度な機械系技術者を養成します。機械工学の基礎として解析力、力学、制御技術、設計・製図を身につけ、その上で、高度な機械システムを形成するために必要な電気電子、情報分野の知識についても学びます。そのため、自動車、電機、情報、鉄鋼、医療機器など機械システムに関わる様々な分野で技術者として活躍できます。

【先端マテリアル科学コース】

物質に対する化学や物理の理解を深めることは、マテリアル科学の基礎であり、安心・安全で持続可能な社会の実現と省エネルギー・省資源化に貢献する先端材料開発に不可欠です。本コースでは「環境材料化学」・「機械材料科学」・「光・電子材料科学」の三分野にわたる幅広い教育研究を実践します。さらに、多面的・全体的な視野を養うデザイン思考教育とマテリアルにかかわるリスクマネジメント能力を養う教育を採り入れて、地域や社会のニーズに応えながら未来の社会を構築する人材を育成します。製造業、化学、金属、素材メーカー、電気・電子部品等、様々な分野で活躍が期待されます。

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている人を求めています。

①知識・技能

高等学校等における国語、外国語、数学、理科などを中心に、幅広い学習に裏付けされた本学部の専門領域を学ぶために必要な基礎学力・技能

②思考力・判断力・表現力

本学部の専門領域の分野を多角的かつ包括的に捉え、それぞれの問題を解決するための論理的思考能力や判断力、根拠に基づいた科学的思考力や批判的思考力

物事を多面的な視点から思考し、自分の考えを他者からもわかりやすく伝える表現力

③主体性・多様性・協働性

主体的に多様な他者とかがわり、他者の意見や価値観を尊重し相互理解に努めようとする協働性やコミュニケーション能力

④関心・意欲・態度

本学部の専門領域のいずれかの分野に興味関心を持って自ら積極的かつ継続的に課題に取り組む意欲と審美眼を持ち、身につけた知識・技術を分かりやすく表現し、共生環境創造、地域社会創造及び国際社会に役立てる意欲・態度

技術者として国内外を問わず社会に発信し、生涯にわたり学び続ける態度

⑤倫理観・社会的責任

本学部の専門領域における技術者として、また社会の構成員としての自覚と責任を持ち、自己が果たす役割や倫理観・社会的責任を理解できる能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

高等学校等において、国語、外国語、数学、理科などを中心に基礎学力を身につけておいてください。本学部の理念を理解し、技術専門職として、他者の意見や価値観を尊重し、他者を思いやることのできるコミュニケーション能力も必要ですので、生徒会活動やクラブ活動・ボランティア活動等を通して、幅広い視野と主体性・協働性を養い、自分の考えを表現できるような力を身につけておいてください。

5. 選抜方法の趣旨

第1次選抜では、出願書類の内容を総合して関心・意欲・態度、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を評価します。第2次選抜では、第1次選抜の合格者に対して、口頭試問、プレゼンテーション、小論文のいずれかと面接を課します。口頭試問は、基礎学力や将来性を評価します。プレゼンテーションは、各コースの課題に対する発想力、創造力、論理的思考力、表現力等を評価します。小論文は、論理的思考力・表現力等に加えて、物理・数学に関する素養を評価します。面接は、向上心、論理性、積極性等を評価します。これらを総合的に判断し、最終の合格者を決定します。

3 受入人員・出願手続等

学部・学科名	創造工学部・創造工学科		
受入人員	<p>51人</p> <p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業、商業、情報などに関する専門教育を主とする教育課程（本学が普通科と認める教育課程を除く。）を履修した者の優先枠を各コースに設け、専門教育を主とする教育課程履修者1名以上を合格者とします。ただし、その受験者が合格基準に達していない場合は、この限りではありません。</p>	造形・メディアデザインコース	10人
		建築・都市環境コース	12人
		防災・危機管理コース	5人
		情報システム・セキュリティコース	6人
		情報通信コース	6人
		機械システムコース	3人
		先端マテリアル科学コース	9人
出願要件	<p>入学を志願できる者は、次の各号の要件（1）～（3）のいずれかに該当し、かつ（4）に該当する者です。</p> <p>（1） 高等学校を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者</p> <p>（2） 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者</p> <p>（3） 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格（合格見込みを含む。）した者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>カ 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定（平成17年4月廃止）に合格した者</p> <p>キ 学校教育法第90条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの</p> <p>ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>（注）1 高等学校卒業程度認定試験において合格点を得ていても、平成31年3月31日までに18歳に達しない者は、出願資格がありません。</p> <p>（注）2 出願資格の「ク」により出願する者は「事前審査」を行いますので、20ページ「9 出願資格審査について」に従って手続を行ってください。</p> <p>（4） 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>		

出願手続

出願登録期間	検定料払込期間	出願書類等郵送期限
9月3日（月）10時～ 9月7日（金）17時 ※8月20日（月）10時よりインターネット出願サイトへの入力（出願内容の下書き保存）が可能です。	9月3日（月）10時～ 9月7日（金）17時	9月7日（金）17時必着 ※郵送期限以降に書類が届いた場合は、9月5日（水）までの消印があり、かつ簡易書留・速達郵便であるものに限り受け付けます。 ※9月7日（金）9時～17時に限り出願書類等の持参を認めます。受付場所は香川大学創造工学部学務係です。

出願は、上記期間内に①出願登録、②検定料の払込、③出願書類等の郵送をすることによって完了します（①②③のいずれかが行われなかった場合は出願が受け付けられません。）。

■ 必要なインターネットの環境

パソコン	Windows : Internet Explorer バージョン11.x Microsoft Edge (最新バージョン) Google Chrome (最新バージョン) Firefox (最新バージョン)
	MacOS : Safari (最新バージョン)
スマートフォン タブレット	Android (5.0以上) : Android Chrome iOS (10.0以上) : Safari

※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターにお問い合わせください。

※メールアドレスについて

出願登録の際にメールアドレスが必要です。登録したメールアドレスはIDとして利用するだけでなく、出願に関する重要なお知らせが配信されますので、日常的に受信を確認できるメールアドレスを登録してください（スマートフォン・携帯電話等のアドレスも可。同一メールアドレスで複数IDの登録はできません。）。メールアドレスを持っていない場合は、フリーメール（Gmail, Yahoo!メール等）を取得してください。携帯電話でドメイン指定受信設定をしている場合は「@jim.ao.kagawa-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

STEP 1 出願登録を行う

- 1 香川大学ホームページから「インターネット出願はこちらから」のボタンをクリックし、インターネット出願サイト（<https://portal.postanet.jp/shikoku/entry>）にアクセスしてください。
- 2 インターネット出願サイトのユーザー登録を行ってください。
 - インターネット出願サイトのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
 - 利用規約に同意した後、メールアドレスを入力して「登録」ボタンをクリック。
 - 入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
 - 仮登録メールの受信から60分以内にパスワードを設定し、「利用登録」ボタンをクリック。
- 3 登録したメールアドレスとパスワードでインターネット出願サイトにログインしてください。
- 4 出願内容（入試区分、学部学科等）、志願者情報等の必要事項（※11ページ参照）を画面の指示に従って入力してください。

支払方法『クレジットカード』を選択

支払方法『コンビニ』『ペイジー』を選択

カード情報を入力し、決済完了
※クレジットカードの名義人は志願者と同一である必要はありません。



支払い番号確認画面

※支払いに必要な番号を必ずメモしてください。

STEP 2 ^



志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

STEP 2

検定料を払い込む









検定料 17,000円

※検定料の他に、払込手数料（支払い方法にかかわらず一律540円）が必要です。

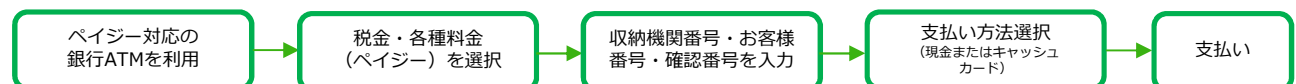
■ クレジットカード

カード情報を入力すれば、決済が完了します（支払方法は一括払いのみ）。クレジットカードの名義人は志願者と同一である必要はありません。

■ コンビニ

サークルK サンクス	デイリーヤマザキ/ ヤマザキデイリー ストアー/ スリーエフ	ローソン/ ミニストップ	セイコーマート	ファミリーマート	セブンイレブン
Web画面に 表示された 「オンライン 決済番号」	Web画面に 表示された 「オンライン 決済番号」	Web画面に 表示された 「受付番号」	Web画面に 表示された 「受付番号」	Web画面に 表示された 「第1番号(企業 コード20020)」 「第2番号(注文番 号12桁)」	「払込票」を印刷 または Web画面に 表示された 「払込票番号」
Kステーション	サークルK・サンクス Kステーション未設置店	Loppi (ロッピー)	クラブ ステーション	Famiポート	
					
「各種支払い」 ボタンを押す		「各種番号を お持ちの方」 ボタンを押す	「インターネット 受付」ボタンを 押す	「代金支払い」 ボタンを押す	
「11桁の番号を お持ちの方」ボ タンを押す				「収納票発行」 ボタンを押す	
「オンライン決 済番号を入力 してお支払い」 ボタンを押す				「第1番号(企業 コード20020)を 入力	
「オンライン決 済番号」を 入力		「受付番号」 を入力	「受付番号」 を入力	「第2番号(注文 番号12桁)を入力	
 「受付票」 発券		 「申込券」 発券	 「申込券」 発券	 「Famiポート 申込券」発券	
発券から30分以内にレジへ	レジで番号を お知らせください	発券から30分以内にレジへ	発券から30分以内にレジへ	発券から30分以内にレジへ	印刷した 「払込票」を渡す または レジで番号を お知らせください。

■ ペイジー（銀行ATM）



■ ペイジー（ネットバンキング） 収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し検定料を払い込んでください。

STEP 3

出願書類等を郵送する

1

出願書類と封筒貼付用宛名シートを印刷

- インターネット出願サイトにログインし、出願書類と封筒貼付用宛名シートをダウンロードし、A4用紙に印刷してください。



2

郵送用の封筒を準備

- 任意の角形2号封筒（240mm×332mm）を準備してください。
- 印刷した封筒貼付用宛名シートを、角形2号封筒に貼り付けてください。



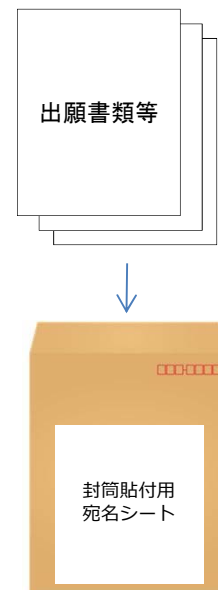
3

出願書類等を郵送

- 郵送が必要な出願書類等（※12ページ参照）が全て封入されていることを確認し、簡易書留・速達で郵送してください。
- 出願書類等の到着期限は9月7日（金）17時（必着）です。

※到着期限以降に書類が届いた場合は、9月5日（水）までの消印があり、かつ簡易書留・速達郵便であるものに限り受け付けます。

※9月7日（金）9時～17時に限り、出願書類等の持参を認めます。受付場所は香川大学創造工学部学務係です。



STEP 1～STEP 3を、すべて期限内に完了することによって、出願が受理されます（出願登録・検定料払込・出願書類等郵送のいずれかが行われなかった場合は、出願を受理できません。）。出願期間を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。

STEP 4

受験票を印刷する

下記期間中にインターネット出願サイトにログインし、「受験票」ボタンをクリックして受験票をダウンロードし、A4用紙に印刷してください。

受験票ダウンロード期間

9月19日（水）10時～10月20日（土）20時

STEP 5

第1次選抜の合否確認

印刷した受験票で受験番号を確認し、第1次選抜の合否を確認してください。

STEP 6

第2次選抜を受験（第1次選抜合格者のみ）

第2次選抜検査当日は、印刷した受験票を必ず持参してください。

インターネット出願に関するQ&A

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。
〈例〉 高木→高木 山崎→山崎 (ローマ数字) III→3

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。本学のインターネット出願サイト（「portal.postanet.jp」及び「www.postanet.jp」）のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

A インターネット出願サイトにログインすると、支払番号の確認画面を再表示できます。

Q 出願書類を印刷するためのプリンターがありません。

A コンビニのプリントサービス等の利用をご検討ください。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A 出願登録後は出願情報の変更ができません。出願登録時に間違いが無いようご確認してください。クレジットカード支払いの場合、出願登録と同時に検定料の支払いが完了しますので、特に注意してください。コンビニ・ペイジー支払いの場合は、検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行うことで変更可能です。

なお、検定料を支払った後に、住所・氏名・電話番号等に誤りがあることが分かった場合は、印刷した入学願書に赤字で修正を加えてください（訂正印は不要）。

インターネット出願の操作方法
に関する照会先

インターネット出願専用コールセンター

(075) 223-0310

受付時間：9月3日（月）～9月7日（金）
午前9:00～午後5:00

4 出願書類等

I インターネット出願で入力する項目

	入 力 項 目	注 意 事 項
①	出願者の基本情報	必要事項を入力してください。
②	出 願 者 の 写 真	<p>出願者本人の顔写真のデータをアップロードしてください。</p> <p>【顔写真の規格】</p> <ul style="list-style-type: none">・カラー・出願前6ヶ月以内に撮影したもの・正面向き, 胸から上を撮影したもの・無帽, 無背景であること・鮮明で, 影のないもの・写真サイズ比率 縦4:横3 (出願サイト内でトリミング可能)・ファイル形式:JPEG (ファイルサイズ上限 3.0MB) <p>※<u>証明写真をカメラで再撮影したものをアップロードしないでください。</u></p>
③	志 望 理 由 書 (800字以内)	<p>次の点について 800 字以内で入力してください。</p> <ol style="list-style-type: none">①自己アピール②志望するコースを選択した理由③将来の夢や希望

II 郵送が必要な出願書類等

インターネット出願で入力及び検定料の支払いを行った後、下表の①～③と、該当者のみ④～⑥を郵送してください。

	出願書類等	注 意 事 項
全員が提出するもの	① 入 学 願 書	該当ファイルをダウンロードしてA4用紙に印刷してください。
	② 志 望 理 由 書 (800字以内)	該当ファイルをダウンロードしてA4用紙に印刷してください。
	③ 調 査 書 等	1. 高等学校を卒業した者及び平成31年3月までに卒業見込みの者は、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
		2. 高等専門学校第3学年修了者及び修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者については、出身学校において文部科学省所定の調査書に準じて作成された書類をもって調査書に代えることができます。
該当者が提出するもの	④ 活 動 歴 調 査 書	3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者については、当該試験等の成績証明書等をもって調査書に代えることができます。
		4. 高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は、当該試験の合格証明書(「合格(見込)成績証明書」を含む。)をもって調査書に代えることができます(科目合格証明書、合格証書は不可。) なお、高等学校に在学したことがある者は、在学期間中の調査書又は成績証明書を併せて提出してください。
		出身学校の事情(廃校、被災、文書保管期間の超過等の理由)により調査書が得られない場合は、卒業証明書及び成績証明書又は単位修得証明書、成績通信簿等をもってこれに代えることができます。なお、旧姓(名)で作成された証明書等を使用する場合は、「婚姻により(旧姓)から(現姓)になった」などのように、姓(名)が変更になった理由を証明書等の余白に記入してください。詳細については、香川大学入試グループまで問い合わせてください。
該当者が提出するもの	⑤ 課 題 対 する レ ポ ー ト	造形・メディアデザインコース志願者のみ 香川大学ホームページ(https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/19194/)からダウンロードのうえA4用紙に印刷した本学所定の様式(様式1)を用いて、 <u>志願者本人が直筆で記入</u> してください(図やグラフがあっても可)。
		建築・都市環境コース 及び 防災・危機管理コース志願者のみ 香川大学ホームページ(https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/19194/)からダウンロードのうえA4用紙に印刷した本学所定の様式(建築・都市環境コースは様式2、防災・危機管理コースは様式3)を用いて、 <u>志願者本人が直筆で記入</u> してください(図やグラフがあっても可)。
		先端マテリアル科学コース志願者のみ 第2次選抜でポスターを使って自由研究の発表をしてもらいます(テーマは自由)。その発表の概要を志願者本人がA4用紙1枚にまとめて提出してください(図やグラフがあっても可)。
該当者が提出するもの	⑥ 自 由 研 究 の 概 要	

5 選抜方法・日程等

選抜方法等	<p>第1次選抜及び第2次選抜の結果により総合的に適性や可能性を評価し、合格者を決定します。</p>	
	<p>1. 第1次選抜</p> <p>コースごとの方法で、書類選考により選抜を行います。第1次選抜は、各コースにおいて、志願者数が下表の合格者数を超えない場合には実施しません。なお、その場合には志願者全員を第1次選抜の合格者とします。</p> <p>各コースの選抜方法及び合格者数は次のとおりです。</p>	
	コース	選抜方法及び合格者数
	造形・メディアデザイン	<p>志望理由書，調査書及び活動歴調査書の評価を総合して選抜を行い，受入人員の2倍程度までを合格者とします。</p>
	建築・都市環境	<p>志望理由書，調査書及び課題に対するレポートの評価を総合して選抜を行い，受入人員の2.5倍程度までを合格者とします。</p> <p>課題:最近の土木・建築分野における問題点とそれに対するあなたの考え</p>
	防災・危機管理	<p>志望理由書，調査書及び課題に対するレポートの評価を総合して選抜を行い，受入人員の2倍程度までを合格者とします。</p> <p>課題:高校時代やこれまでに熱心に取り組んだこと</p>
	情報システム・セキュリティ	<p>志望理由書及び調査書の評価を総合して選抜を行い，受入人員の2倍程度までを合格者とします。</p>
	情報通信	<p>志望理由書及び調査書の評価を総合して選抜を行い，受入人員の2倍程度までを合格者とします。</p>
	機械システム	<p>志望理由書及び調査書の評価を総合して選抜を行い，受入人員の5倍程度までを合格者とします。</p>
先端マテリアル科学	<p>志望理由書，調査書及び自由研究の概要の評価を総合して選抜を行い，受入人員の2倍程度までを合格者とします。</p> <p>自由研究についての詳細は，本コースホームページ上に掲載します。</p> <p>先端マテリアル科学コースホームページ http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/ams/image/AO_AMS_QA.pdf</p>	

選抜方法等

2. 第2次選抜

第1次選抜合格者に対し、コースごとに課した選抜方法により総合的に評価し、選抜を行います。各コースの選抜方法及び配点は次のとおりです。

コース	選抜方法
造形・メディアデザイン	課題から制作した作品に関するプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。 課題: 高校生活や過去に撮った写真や動画を振り返るためのプロダクトまたはサービスの提案 高校生活や過去に撮った写真や動画を振り返るためのプロダクトまたはサービスを考え、各自のアイデアをスケッチ・図・文章・立体模型などで自由に表現してください。
建築・都市環境	第1次選抜時に提出したレポートに基づくプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
防災・危機管理	第1次選抜時に提出したレポートに基づくプレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
情報システム・セキュリティ	口頭試問及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
情報通信	口頭試問及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
機械システム	小論文及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。
先端材料科学	自由研究ポスタープレゼンテーション及び面接の総合点により選抜を行い、合格者とします。

〔1〕口頭試問

- ・情報システム・セキュリティコース

口頭試問は、情報分野の基礎的な項目や志望理由書に基づいた項目から出題し、情報分野の基礎学力や将来性を評価します。

- ・情報通信コース

口頭試問は、数学Ⅱの範囲から指数関数・対数関数、三角関数、微分・積分の基本的な問題を出題し、基礎学力を評価します。解答はホワイトボードを使用します。時間は15分程度です。

〔2〕プレゼンテーション

プレゼンテーションは、各コースの課題に対する発想力、創造力、論理的思考力、表現力等を評価します。

○準備物及び実施方法

ア 造形・メディアデザインコースの受験者は、下記に示す①～④から選んでプレゼンテーションを行ってください（複数選択可）。選択した①～④のみ検査室に持ち込み可能です。

<p>選抜方法等</p>	<p>5分のプレゼンテーションの後に、質疑応答及び面接を行います。</p> <p>①作品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズ不問。ただし、受験者が一人で試験室に持ち込めるものとしします。 ・本学で幅 180cm、奥行き 90cm、高さ 70cm の 展示台を用意します。 ・試験室の扉は幅 90cm、高さ 180cm です。 ・試験開始までに音や臭いなどで他の受験者に迷惑となる作品を持ち込んだ場合は、受験資格を失う可能性があるため注意してください。 <p>②ポスター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最大サイズ A0 2枚まで <p>③パワーポイントファイル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学で、パソコン、プロジェクタ、スピーカー及びレーザーポインターを用意します。 ・利用可能なソフトウェアは、Microsoft Office PowerPoint 2010 のみです。 ・メディアは USB フラッシュメモリにのみ対応しますので、各自で作成した電子ファイルを USB フラッシュメモリに保存し持参してください。 ・インターネットへの接続はできません。 ・スライドを印刷した紙を 3部持参してください。プロジェクタでスライドが表示できない場合に使用します。 <p>④持参 PC</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学で VGA 入力のプロジェクタ、VGA ケーブル、スピーカー及びレーザーポインターを用意します。 ・スピーカーはステレオミニケーブルで接続します。ステレオミニケーブルは本学で用意します。 ・印刷物を 3部持参してください。プロジェクタで表示できない場合に使用します。 <p>イ 建築・都市環境コース及び防災・危機管理コースの受験者は、プレゼンテーション用ポスター（模造紙（四六判）1枚）のみ検査室に持ち込み可能です。 本学でレーザーポインターを用意します。 5分のプレゼンテーションの後に、質疑応答及び面接を行います。</p> <p>ウ 先端マテリアル科学コースの受験者は、自由研究発表ポスター（模造紙程度の大きさ）のみ検査室に持ち込み可能です。 本学でレーザーポインターを用意します。 5分のプレゼンテーションの後に、質疑応答及び面接を行います。</p> <p>〔3〕小論文 小論文は、論理的思考力及び表現力等に加えて、物理・数学に関する素養を評価します。そのため、図表、数式、数値を含んだ解答を求める場合があります。</p> <p>〔4〕面接 面接は、提出書類（調査書及び志望理由書等）を資料とし、向上心、論理性、積極性等を評価することを目的とします。 調査書については、勉学状況、特記事項を評価します。調査書の特記事項とは、「特別活動の記録」及び「指導上参考となる諸事項」に記載されている事項で、特に評価に値すると認められるもののことです。生徒会活動、クラブ活動、ボランティア活動、文化活動、スポーツ活動などにおいて実績を挙げているもの、また、優れた特技及び英語検定、TOEIC、TOEFL、情報処理技術者試験、電気工事士などの資格を取得しているものを評価します。</p>
--------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

[5]配 点

コース	配 点			
	口頭試問又は プレゼンテーション	小論文	面接	計
造形・メディアデザイン	150		150	300
建築・都市環境	180		120	300
防災・危機管理	150		150	300
情報システム・セキュリティ	120		150	270
情 報 通 信	150		100	250
機 械 シ ス テ ム		150	150	300
先端マテリアル科学	200		150	350

第 1 次 選 抜
(書類選考)

第1次選抜は、書類選考により合否を決定します(書類選考のため、来学する必要はありません)。

合格者の発表は、下記日時に創造工学部林町キャンパス内掲示板で行うほか、本学ホームページ上にも掲載します。

平成30年10月2日(火) 午前9時(予定)

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>
(同日午前10時掲載予定)

※1 電話等による合否の問い合わせには応じません。

※2 郵送による合否の通知は行いません。

※3 第1次選抜合格発表時に、創造工学部林町キャンパス内掲示板及び本学ホームページで第2次選抜の集合時間を通知します。

注) ホームページ掲載は、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は創造工学部林町キャンパス内掲示板にて行います。

検 査 日

第 2 次 選 抜

検査日時:平成30年10月20日(土) 午前9時00分～

検査場所:香川大学創造工学部

香川県高松市林町 2217 番地 20

機械システムコース受験者

区 分	小論文	面接
時 間	9:00～10:30	12:00～

造形・メディアデザイン、建築・都市環境、防災・危機管理、情報システム・セキュリティ、情報通信、先端マテリアル科学各コース受験者

区 分	口頭試問又はプレゼンテーション、面接
時 間	9:00～または12:00～

<p>第2次選抜 受験上の 注意事項</p>	<p>[1] 検査当日は、出願後に各自でダウンロードのうえ印刷した「受験票」を必ず持参してください(郵送はいけません)。 なお、「受験票」は、入学試験個人成績等開示申請の際に必要なので、大切に保管しておいてください。</p> <p>[2] 検査当日は、第1次選抜合格発表時に創造工学部林町キャンパス内掲示板及び本学ホームページ上で通知した集合時間までに集合してください。</p> <p>[3] 15分以上遅刻した場合は受験できませんので、検査時間をよく確認しておいてください。</p> <p>[4] 小論文受験心得 ア 机の上には、筆記用具、消しゴム、鉛筆削り(小型で手動のもの)、時計(計時機能だけのもの)、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋から取り出したもの)、目薬以外の携行品を置いてはいけません。 ただし、定規、コンパスを使用してもかまいません。 イ 携帯電話、スマートフォン等電子機器の使用は禁止します。所持している場合は、電源を切っておいてください。使用した場合は不正行為とみなします。 ウ 不正行為のあった場合は、直ちに退場してもらいます。</p> <p>[5] 面接等の待機時間が長時間になる場合があります。待機中は、控え室から退室できませんので、読書等の準備をしてください。</p> <p>[6] 第2次選抜についての詳細は、検査場に掲示します。</p> <p>[7] その他、追加連絡事項がある場合には、出願の際に登録したメールアドレスに、別途通知しますので、確認してください。</p>
<p>最終合格者発表</p>	<p>最終合格者の発表は、下記の日時に高松市林町キャンパス内掲示板で行うほか、本学ホームページ上にも掲載します。 また、本人には合格通知書(入学手続に要する書類を含みます。)を送付します。</p> <p style="text-align: center;">平成30年10月30日(火)午前9時(予定)</p> <p style="text-align: center;">香川大学ホームページ https://www.kagawa-u.ac.jp/ (同日午前10時掲載予定)</p> <p>※ 電話等による可否の問い合わせには応じません。 (注) ホームページ掲載は、本学が情報提供の一環として行うものであり、<u>公式の合格者発表は創造工学部林町キャンパス内掲示板、合格通知書にて行います。</u></p>

6 入学手続

合格者は、下記期限までに入学手続を完了してください。

入学手続書類は、「簡易書留・速達郵便」とし、**下記期限(必着)**までに香川大学創造工学部学務係へ送付してください。

所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

なお、入学手続に関しての詳細は、合格通知書送付時に通知します。

〔1〕入学手続期限

平成30年11月14日(水)

〔2〕入学手続に必要なもの

入学手続に必要なものは、次のとおりです。

- ① 本学所定の誓約書 1部
- ② 本学部に必要な書類
- ③ 納付金
入学料 282,000円(予定)
〔 授業料(前期分) 267,900円(予定) 〕
〔 (年 額) 535,800円(予定) 〕

なお、入学時及び在学中に納付金が改定された場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

- (注) 1. 前期分の授業料については、平成31年4月1日から平成31年5月31日までの間に納付してください。
また、希望により、前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。
2. 払込済の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ① 入学手続を行わなかった場合
 - ② 入学料を誤って二重に払い込んだ場合
 3. 出願要件として「合格した場合、必ず入学することを確約できる者」となっていますので、他大学受験のための辞退は認められません。
 4. 特別の事情が生じて入学を辞退せざるを得なくなった場合は、本人が辞退理由を自筆した「入学辞退届」(様式は任意)を、平成30年11月14日(水)までに、本学学長宛てに提出しなければなりません。
 5. 合格者が入学又は入学辞退のいずれの手続きも行わない場合は、合格者としての権利を消失します。この場合、他の国公立大学・学部等の学力検査を受験しても入学許可は得られません。
 6. 入学手続を完了した後、何らかの事情で入学することができなくなった場合は、速やかに入学辞退の手続を行ってください。所定の入学辞退の手続を行わない場合は、平成31年4月1日付けで入学したこととなり、授業料の債務(前期分)が発生しますのでご注意ください。

7 個人情報取扱について

1. 出願書類に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報）は、入学者選抜、合格通知及び入学手続を行うために利用します。また同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料及び教育研究活動の支援と本学の発展のための活動に関する業務を行う目的をもって本学が管理します。
2. 入学者選抜における個人成績は、入学者選抜の他、調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成）及び合格者の入学後の教務・学生支援関係業務にのみ使用し、本学の関係教職員以外への提供は行いません。また、調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。
3. 国公立大学の個別学力検査における合格決定業務を円滑に行うため、合格者の情報（氏名及び入学手続状況）は、独立行政法人大学入試センター等へ送達されます。
4. 提出された出願書類の個人情報を電算処理するため、当該電算処理に係る業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

8 障害を有する入学志願者等との事前相談について

障害を有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願前のできるだけ早い時期に、相談してください。

特に、下表に相当する障害がある者については、申出がなかった場合、受験の際、障害等の状態に応じた対応ができなくなる場合もありますので十分注意してください。下表から判断できない場合は、お問い合わせください。

区分	障害の程度
視覚障害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもので、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの ・ 肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱	<ul style="list-style-type: none"> ・ 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの ・ 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
その他	上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とするもの (例) 発達障害 (ADHD, 高機能自閉症等)、パニック障害、頻尿

〔1〕相談の方法

申請書（本学所定又は本学が必要とする内容が記されたもの、健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行います。

〔2〕問い合わせ先

香川大学入試グループ 〒760-8521 高松市幸町1番1号 TEL(087)832-1182

9 出願資格審査について

出願資格の「ク」により出願しようとする者は、出願に先立って出願資格審査を行いますので、あらかじめ問い合わせてください。

出願資格審査の概要は以下のとおりです。

(1) 申請期限

平成30年8月9日(木) **17時必着**とします。

(2) 審査の期限

申請書受理後、随時行うものとします(審査期間として2週間程度を要します)。

(3) 申請書類

①出願資格審査申請書(本学所定の様式) ※

②修了(卒業)証明書又は修了(卒業)見込証明書

③成績証明書又はこれに準ずるもの

④修業年限、カリキュラム等が記載された書類

⑤返信用封筒(長形3号の封筒に682円分(簡易書留・速達料金)の切手を貼り、申請者の住所、氏名及び郵便番号を明記すること。)

※本学ホームページ(https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/entrance_exam/admis-judge/)で入手できます。

(4) 申請書の提出方法及び提出先

申請書類を郵送する場合は、必ず簡易書留・速達郵便とし、封筒表面に「出願資格審査申請書在中」と朱書きしてください。

提出先 〒761-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ 宛

TEL (087)832-1182

10 本入試に関する照会先

香川大学入試グループ 〒760-8521 高松市幸町1番1号 TEL(087)832-1182

香川大学創造工学部学務係 〒761-0396 高松市林町2217番地20 TEL(087)864-2015

11 AO入試相談会について

平成30年8月7日(火)に『香川大学創造工学部オープンキャンパス2018』高松市林町キャンパス会場において、創造工学部AO入試に関する個別相談を行います。**参加は任意**ですが、個別相談を希望する場合は、オープンキャンパス当日、会場で受付を行ってください。

詳細については、香川大学ホームページ(<https://www.kagawa-u.ac.jp/>)等をご覧ください(随時更新)。

12 その他

[1] ノート型パソコン必携のお願い

本学創造工学部は技術者に求められる先端的な情報教育を行います。そのために、授業でノート型パソコンを使用します。また、研究活動では学内ネットワークやインターネットを通じて、学内外との積極的な情報交流を行います。このため、入学生にノート型パソコンの購入を奨励しています。機種等の詳細については、合格通知後にお知らせします。なお、特別のご事情がある場合は、創造工学部学務係までご相談ください。

[2] 合格者には、課題によるレポートの提出等入学前教育を実施する予定です。

13 入試情報の開示について

I 入学者選抜試験における個人成績等の開示

〔1〕開示内容

第2次選抜の試験成績の開示を希望する受験者には、本人の申請により、総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点並びに総合順位を通知します。

ただし、合格者が10人に満たないコースの受験者には、総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点のみを通知します。

平成31年度入学者選抜試験の成績の開示を希望する者は、下記のとおり申請してください。

〔2〕申請方法

下記①～③の書類を同封し、郵送（簡易書留）にて申請してください。**郵送以外での申請は認められませんのでご注意ください。**

① 本学所定の「入学試験個人成績等開示申請書」

（注）申請書の様式は、本学ホームページ（<https://www.kagawa-u.ac.jp/admission>）からダウンロードしてください。

② 本学の受験票

受験票を添付できない場合は、運転免許証等のコピーを添付してください。

なお、提出された受験票は、入学試験個人成績等通知時に返却します。

③ 返信用封筒（長形3号〈約12cm×23.5cm〉）の封筒に、本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、402円分（注）の郵便切手を貼付したもの

（注）定形50gまでの簡易書留料金。郵便料金が改定される場合がありますので、申請前に本学ホームページ等で料金を確認してください。

〔3〕申請書受理期間

平成31年4月12日（金）から平成31年5月10日（金）まで（必着）

〔4〕申請先

〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ TEL(087)832-1182

〔5〕申請者に対する開示時期

平成31年6月中旬ごろに郵送（簡易書留）にて本人に通知します。

〔6〕その他

開示に要する手数料は、無料とします。ただし、郵送料は申請者の負担とします。

II 入試問題の閲覧

（1）本学入試問題については、香川大学広報室において閲覧できます。

閲覧時間は、9時から17時までです（土曜日、日曜日、祝日及び12月29日～1月3日を除く）。

○ 問い合わせ先：香川大学広報室 TEL(087)832-1027

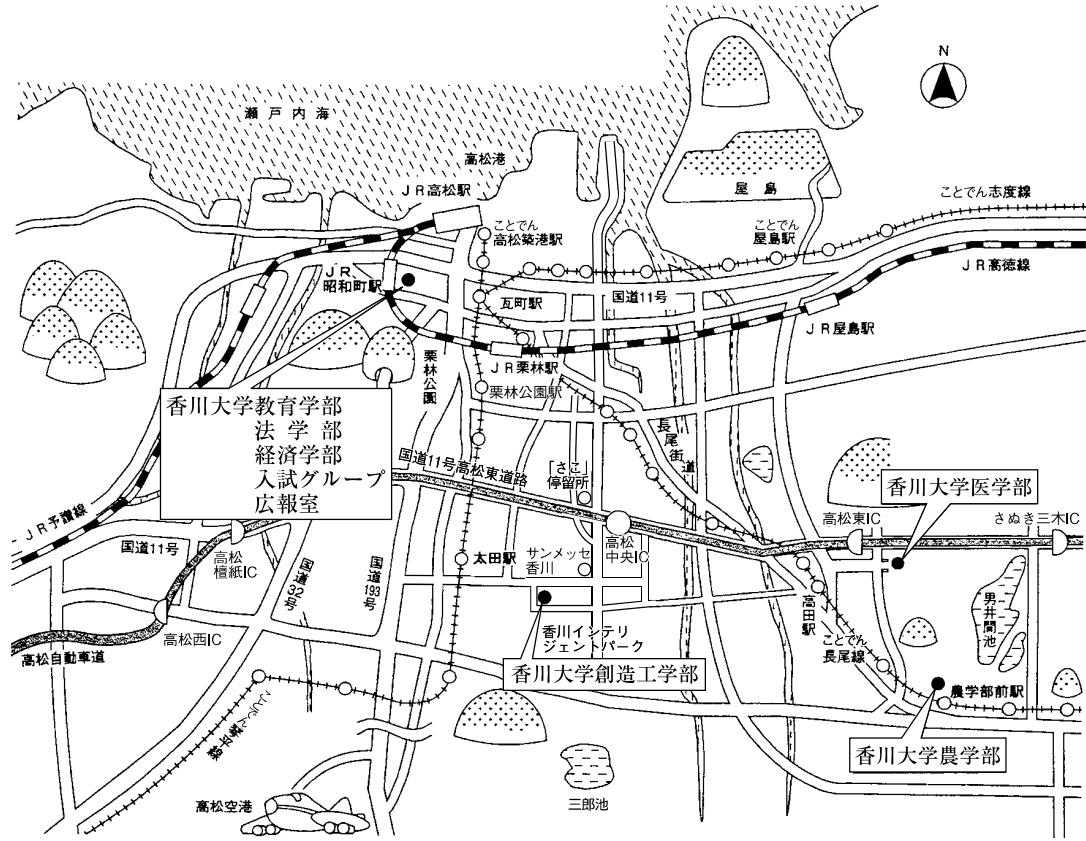
（2）情報提供の一環として、本学ホームページ上においても、入試問題を公表します（原則として過去1年分のみ）。なお、著作権許諾の関係により一部公表できない場合もあります。

○ 公表予定期間

平成30年12月から約1年間（著作権許諾の関係で多少前後します）

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

香川大学検査場案内図



創造工学部

電 車	ことでん琴平線「ことでん高松築港駅」→「太田駅」下車 バス11分
バ ス	J R 高松駅発（高松駅前⑧番のりば） ことでんバス ⑧川島線・レインボー通り経由便 「高松駅」→「香川大学創造工学部前」下車 徒歩1分（南へ50m） ことでんバス ⑧川島線・サンメッセ香川経由便 「高松駅」→「サンメッセ香川」下車 徒歩10分（西へ500m）
高 速 バ ス	高速バス「高松中央インター南」下車 北西へ徒歩3分（200m）又は ↓ 「高松中央インターバスターミナル」下車 西へ徒歩5分（380m） ことでんバス ⑧川島線・サンメッセ香川経由便 ⑧西植田線 「さこ」→「サンメッセ香川」下車 徒歩10分（500m） ※徒歩の場合、「高松中央インター南」から創造工学部まで約25分（約1.8km） 「高松中央インターバスターミナル」から創造工学部まで約30分（約2.0km）
タ ク シ ー	J R 高松駅→香川大学創造工学部 約30分 約3,500円

(注) 電車、バス等の運行時刻については、受験者各自が確認してください。また、バス路線等については、変更になる場合もあるので注意してください。

入学試験等に関する照会先

香川大学入試グループ

TEL (087) 832-1182
〒760-8521 高松市幸町1番1号

香川大学創造工学部学務係

TEL (087) 864-2015
〒761-0396 高松市林町2217番地20

香川大学ホームページ

<https://www.kagawa-u.ac.jp/>

インターネット出願サイト

<https://portal.postanet.jp/shikoku/entry>

インターネット出願の操作方法に関する照会先

インターネット出願専用コールセンター

TEL (075) 223-0310

※受付期間 平成30年9月3日(月)～9月7日(金)

午前9:00～午後5:00

～ 不測の事態発生時等における諸連絡について ～

災害等の不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合等の対応については、上記の本学ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

また、入学試験に関する情報についても本学ホームページ等に随時掲載しますので、試験当日まで注意してご覧ください。